

GAPの普及推進啓発

GAP導入推進セミナーの開催

活動年次：令和3年

石狩農業改良普及センター

1 課題設定の背景 *****

対象：GAPに興味関心のある管内農業者

農産物輸出や東京オリンピック・パラリンピックを契機としてGAP推進が求められるようになった。しかし、GAPの認知度は低い。



GAPって何？

GAPについて理解を深めてもらう。

GAP研修会の開催。

2 活動の経過 *****

講師として、石狩農業改良普及センター職員と昨年JGAPの認証取得した農所のGAP担当者、GAPの指導経験豊富な指導員にお願いし、ZOOMを使った事前打ち合わせを行いながら、準備進めた。

研修会は7月13日に地域係、石狩振興局、関係機関と連携して行い、農業者へのGAPの普及・推進に努めた。農業者、JA・役場職員が参加した。



GAPについて説明を行う普及職員



会場の様子



GAPの実例を基に情報提供を行う講師

3 活動の成果 *****

研修会の開催により、参加者へのGAPの啓発がはかられ、参加した江別市のレタス生産農業者4戸でグローバルGAP認証取得の機運が高まり、農協と連携し地域係が中心となりグローバルGAP認証取得の支援活動を行っている。

打合せには、経営主だけではなく奥さん、後継者も参加しており、改善に対して意見が出るなど、家族全体でGAPに対して意識が高まっている。



GAP支援（現況確認）の様子



GAP支援（現況確認）の様子



GAP支援（巡回で判明した各農場の問題点の解決）の様子

主な支援活動内容

| 実施日 | 内容 |
|--------|--------------------------------|
| 8月23日 | 現状確認（施設等） |
| 9月5日 | 農業者とGAP3要素の確認を行い準備を進める前の心構えを確認 |
| 12月17日 | GAP研修会：取組状況の確認 |

4 今後の活動 *****

- ・ 2022年の認証取得に向けた支援。
- ・ 継続的なGAPの普及推進啓発。